Vol.9

弘前大学附属図書館　電子リソース活用のための使い方ガイド

Compass

Contents

◆大学紀要を串刺し検索してみよう ～IRDB～

◆海外の大学紀要を探すなら ～CORE～

◆電子リソースをもっと使いこなすために

効率性バツグン！大学紀要を串刺し検索してみよう ～IRDB～

これまで、大学の紀要は冊子体で刊行されることがほとんどでしたが、最近では全国の多くの大学で「**学術機関リポジトリ**」というシステムを運営し、その大学で発行された**紀要や研究者の論文を電子化**して公開しています。

各大学の学術機関リポジトリを横断検索するならコレ！

IRDB 学術機関リポジトリデータベース

https://irdb.nii.ac.jp/

運用開始	2019年4月
コンテンツ数	約360万件
搭載内容	学術雑誌論文 学位論文 紀要論文 研究報告書 図書　等

（2022 年 2 月現在）

IRDB なら、キーワードを入れるだけで、**各大学で構築している学術機関リポジトリを串刺しにして探してきてくれる**ので、様々な大学紀要の一気に横断検索することが可能です。

例えば「源氏物語　女三宮」と入れて検索してみると、42 件がヒットしました。

検索結果から、文献タイトルをクリックすると詳細データが表示され、PDF へリンクします。

※リポジトリに搭載されているのは、比較的新しい文献です。
古い文献の場合は OPAC で図書館の所蔵を探してみてください。

図書館で借りる？コピーする？

「卒業研究のために沢山の文献を読まないと……。」「とりあえず、参考文献を辿って行ったら、〇〇大学の紀要だと分かったから、図書館の書庫で探してコピーとって……。」

ちょっとお待ちください！

紀要も電子化されています！

どうせなら、インターネットで一気に検索して、すぐに読むことができる電子版を使ってみませんか？

ほら、本文はもう、すぐそこにありますよ(^^)/

海外の大学紀要を探すなら CORE

海外にも目を向けたい時にはコレ！

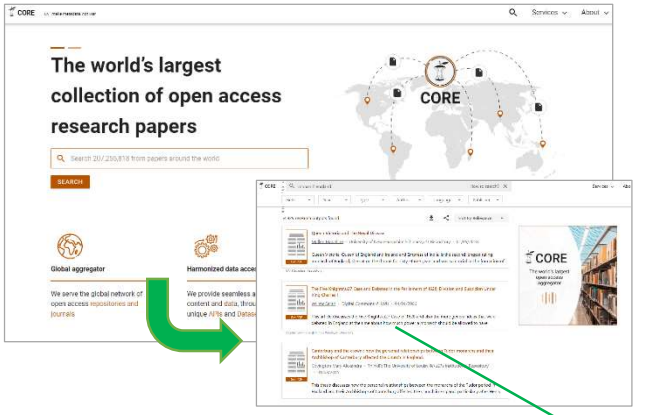
IRDB が日本の学術機関リポジトリを横断検索するのに対し、**世界の学術機関リポジトリを横断検索**できるのがイギリスの機関リポジトリアグリゲーター**CORE** です。しかも、リポジトリだけでなく、オープンアクセスジャーナル（誰でも無料で利用できる学術雑誌）やプレプリント（査読を受ける前の未出版原稿）サーバーの情報も収録されています。

CORE https://core.ac.uk/

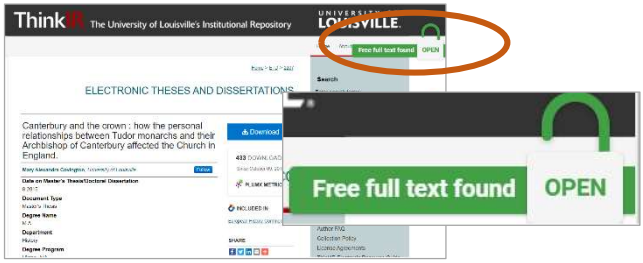
ブラウザプラグインの設定もオススメ

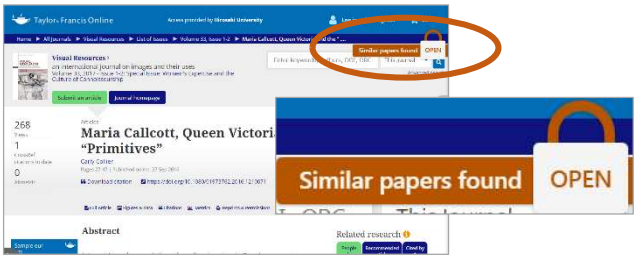
CORE が無料で提供しているプラグインの**CORE Discovery** をブラウザに設定すると、検索している論文の掲載ページを表示した際に、**オープンアクセス版が存在している場合には緑色**に、オープンアクセス版がなくても**関連する文献がある場合にはオレンジ色**の表示で知らせてくれます。

CORE Discovery
https://core.ac.uk/services/discovery



例えば「monarch england」と検索してみると、そのヒット件数は、なんと 54,929 件！（2022 年 2 月現在）





◆◇電子リソースをもっと使いこなすために◇◆

使い方ガイド「Compass」は随時更新中！

電子リソース活用のための使い方ガイド「Compass」は、「学外からの利用方法」や「アクセスできない！トラブル発生時のセルフチェック」など学修・研究に使えそうな話題を取り上げながら随時更新中です。

https://ul.hirosaki-u.ac.jp/retrieval/resources/compass/

参考情報

IRDB 学術機関リポジトリデータベース

コンテンツ統計
https://irdb.nii.ac.jp/statistics/all
IRDB に収録されているコンテンツが確認できます。全国の学術機関リポジトリのデータが搭載された巨大なデータベースであることがわかります。
（2022-2-28 Accessed）

カレントアウェアネス（2019.12.5）
https://current.ndl.go.jp/node/39675
CORE Discovery のブラウザ拡張機能について紹介されています。
（2022-2-28 Accessed）

問合せ

弘前大学附属図書館
資料管理グループ雑誌情報担当
Tel:
0172-39-3157
Mail:
jm3157@hirosaki-u.ac.jp

附属図書館 HP

https://ul.hirosaki-u.ac.jp/

電子ジャーナル・データベースに関する講習会・オンラインセミナーなどの案内も掲載中！